

公益社団法人日本婦人科腫瘍学会
 第 62 回学術講演会プログラム ~~(会場開催)~~ **ライブ配信**

1 月 29 日 (金) 第 1 日

14:30~16:00	シンポジウム1: 婦人科癌術前化学療法の評価		
		座長	杏林大学 小林陽一 四国がんセンター 竹原和宏
SY1-1	局所進行子宮頸癌に対する NAC と CCRT		埼玉医科大学国際医療センター放射線腫瘍科 野田真永
SY1-2	子宮体がんに対する術前化学療法		東北医科薬科大学 中西 透
SY1-3	卵巣癌に対する NAC		(WEB参加) 山王病院女性腫瘍センター・婦人科 恩田貴志
SY1-4	他臓器癌に対する NAC—食道癌など—		東北医科薬科大学腫瘍内科 下平秀樹
16:20~17:40	クリニカルディベート1: 変性子宮筋腫に対する手術—開腹か腹腔鏡か—		
		座長	慶應義塾大学 青木大輔 金沢大学 藤原 浩
CD1-1	腹腔鏡手術適用の立場から		川崎医科大学 塩田 充
CD1-2	開腹の立場から		東北大学 徳永英樹

会場開催

※クリニカルディベート1は、「Zoom ウェビナー」でのライブ配信、投票を行う予定です。

1月30日(土) 第2日

ライブ配信

9:30~11:00	シンポジウム2: 悪性腫瘍に対する低侵襲手術	座長 東京大学 大須賀穰 (WEB参加) 京都大学 万代昌紀
SY2-1	Minimally invasive surgery for cervical cancer (WEB参加) University of Ulsan College of Medicine, Asan Medical Center, Korea	Jeong-Yeol Park
SY2-2	Long-term outcomes of laparoscopic vs open liver resection for hepatocellular carcinoma with propensity score matching: a project study for endoscopic surgery of the Japanese Society of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery	藤田医科大学総合消化器外科 高原武志
SY2-3	JCOG0404 試験からわかる最新の知見 (WEB参加) 大分大学消化器・小児外科	赤木智徳
SY2-4	婦人科悪性疾患に対する腹腔鏡手術の問題点とあるべき姿 (WEB参加) がん研究会有明病院	金尾祐之
11:30~12:30	学術セミナー1	座長 慶應義塾大学 青木大輔
ASI	My Choice CDx—State of the art testing homologous recombination deficiency (WEB参加) VP Biomaker Discovery, Myriad Genetics	Kirsten Timms 共催: ミリアド・ジェネティクス合同会社
13:00~14:30	多職種共同シンポジウム: より良い婦人科癌化学療法をめざして—メディカルスタッフからの提言—	座長 岩手医科大学 板持広明 東北医科薬科大学病院薬剤部 渡辺善照
MCSY-1	婦人科癌最新の化学療法	岩手医科大学 利部正裕
MCSY-2	がん薬物療法における薬剤師の役割	東北医科薬科大学病院薬剤部 齋藤裕子
MCSY-3	保険薬局がおこなう, がん化学療法患者支援	ひかり薬局台原 新谷裕子
MCSY-4	より良い外来がん治療を提供するために薬剤師ができること—多職種連携—	仙台医療センター薬剤部 鈴木訓史
MCSY-5	よりよい婦人科がん化学療法を目指して~看護師の立場からの提言~	宮城県立がんセンター 高子利美
MCSY-6	化学療法における臨床検査部の貢献	東北医科薬科大学病院検査部 小堺利恵

15:00~16:30	シンポジウム3：妊娠合併悪性腫瘍の管理		
	座長	慶應義塾大学 東京女子医科大学	田中 守 田畑 務
SY3-1	本邦における婦人科悪性腫瘍合併妊娠の調査 三重大学/日本産科婦人科学会周産期委員会-妊娠と悪性腫瘍に関する小委員会-		近藤英司
SY3-2	妊娠中のがん治療 (WEB参加) 京都大学		
SY3-3	妊娠中に悪性腫瘍が発見された母体から出生した児の予後—母体治療と娩出時期による新生児の影響— 聖マリアンナ医科大学病院総合母子周産期母子医療センター新生児部門		近藤英治 北東 功
16:50~18:10	クリニカルディベート2：子宮頸癌の術後補助療法—化学療法か CCRT か—		
	座長	国立病院機構九州がんセンター (WEB参加) 千葉大学大学院医学研究院画像診断・放射線腫瘍学	齋藤俊章 宇野 隆
CD2-1	子宮頸癌術後再発ハイリスク症例に全身化学療法は必要である 静岡がんセンター		
CD2-2	化学放射線療法適用の立場から (WEB参加) 沖縄県立中部病院放射線治療センター		

※クリニカルディベート2は、「Zoom ウェビナー」でのライブ配信，投票を行う予定です。